

新会員卓話 山本貴裕 会員

退職防止・モチベーションUPを図る新しい報酬制度の活用法

税理士 仙石 実氏

【新しい報酬制度とエンゲージメント向上】

・新しい報酬制度の活用法

社員のエンゲージメント(意欲・やる気)を高めるために、仮想株式を付与する制度を紹介。従業員の業績や昇進に応じてポイントを付与し、例としてMVPになると1万ポイントが与えられる。ポイントは1ポイント100円に相当し、現金化。

・エンゲージメントストック制度

非上場企業向けに仮想株式を用いたエンゲージメントストック制度を紹介。社員にポイントを付与し、会社の業績に連動してポイントの価値が変動する仕組み。具体的な活用例として、お好み焼き屋さんの事例を紹介。

【報酬制度の改善とポイント制度の導入】

・報酬制度の改善

現代の若者に対して明確な評価基準を提供するため、ポイント制度を導入し、社員がスマートフォンやパソコンで自分の貢献度を確認できる仕組みを提案。AIを活用して会社ごとに最適なポイントメニューを作成可能。

・ポイント制度の具体例

お好み焼き屋さんでは、月に貯まったポイントを2か月後の給料で支給する仕組みを採用。他の企業では、決算賞与や中長期

の在籍期間に応じてポイントを現金化する制度を導入。

・南青山アドバイザーグループの活動

M&Aのサポートを行う中で、地方企業の採用難や退職者増加の問題に対応するため、報酬制度の改善を提案。既に100社程度が制度を採用。

・ポイント制度の目的と効果

採用、モチベーション向上、退職防止を目的とし、ポイントを社員に配布。ポイントは会社のビジョンや経営目標に基づいて現金化可能。

・ポイントメニューの設計

社長賞やMVP賞などのポイントメニューを自由に設計可能。資格取得やイベント参加でポイントを付与する仕組みも導入可能。

・社員の声

ポイント制度により目標達成意欲が向上し、前向きな気持ちが生まれるとの社員の声を紹介。

